

令和7年度 保育所における自己点検・自己評価

評価 A：たいへんよい B：よい C：一部検討を要する D：改善を要する

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	A	B	C	D	意見・改善策
保育目標について	1 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか		○			社会の変化に対応すること どもの育成や小学校への円滑な接続、保護者の思いなどについて常に学ぶが必要
	2 目標は施設や地域の特色を生かしているか		○			
	3 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか		○			
	4 目標は、前年度の反省を生かしているか		○			
保育について	1 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか		○			3 更なる工夫が必要と 感じる 4 園全体の視点での改善を呼び掛けたため、意識づいてきているが、まだ、改善が必要
	2 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか			○		
	3 環境構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか			○		
	4 素材・用具を適切に活用しているか			○		
	5 評価結果を基に保育の改善に努めているか		○			
日時程	1 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行で良いか			○		こどもの主体性を育むために一部改善が必要と考える
行事について	1 行事の種類や実施回数は適切か			○		行事内容がこどもの自主的・実践的な活動になるようにさらに見直しが必要と 感じる
	2 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか			○		
	3 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか		○			
	4 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか		○			
	5 保護者の願いや意見を取り入れているか		○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内容	A	B	C	D	意見・改善策
経営・組織	分掌・体制	1 能率的、合理的な運営組織になっているか		○			・主任保育士を中心に経験の浅い保育者への指導に力を入れる必要があると感じる ・法令上遵守しなければいけない内容について、再度確認が必要と感じる
		2 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか		○			
		3 職員の配置は適材・適所か		○			
		4 係や仕事の分担・割り当ては適切か		○			
	運営	1 各種会議を適切かつ効率的にすすめているか		○			働き方改革により園全体の会議が持ちにくくなっているので、クラス主任や行事など目的によって小グループでの会議を充実させたい
		2 職員相互がそれぞれ全体的な立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか		○			
		3 打合せ回数、時間、内容は適切か		○			
	年齢別・クラス経営	1 年齢別・クラス目標や重点目標に基づいて設定しているか	○				クラス単位での運営は充実していると思うが、異年齢や全体としては、さらに取り組みが必要と感じる
		2 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか	○				
		3 年齢別・クラス別目標に沿って短期・長期のねらいを適切に設定しているか	○				
		4 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか		○			
		5 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか		○			
		6 評価、資料（諸記録）を集積しているか	○				
	保健・安全指導	1 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか	○				保健については、准看護師を中心に保護者に対しても情報発信等を行い専門性が生かされていると感じる
		2 避難訓練・交通安全指導を計画的に基づいて適切に実施しているか	○				

項目		内容	A	B	C	D	意見・改善策
経営・組織	保健・安全指導	3 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか	○				公共機関等からの情報をメール等で発信し、保護者への周知に努めた
		4 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか	○				
研究・研修	園内研究・研修	1 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか	○				研修係を中心に課題に沿った研修を行い、令和7年度は、園内研修として保育実践見学を行った
		2 園内研修の計画・運営は適切か	○				
		3 研修の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか	○				
		4 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか	○				
	園外研究・研修	1 各種研究会、研修会、講演会への参加体制の充実をはかっているか	○				パートタイマーや嘱託職員の受講に工夫が必要と感じている
		2 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか	○				
情報について		1 乳幼児や保護者に関する個人情報情報を適正に取り扱っているか	○				毎年1回個人情報の取り扱いについて、確認を行っている
		2 公文書收受、発送、処理を適切におこなっているか	○				
		3 各帳簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか	○				
出納経理		1 各種会計を適正かつ適切に処理しているか	○				

項目		内容	A	B	C	D	意見・改善策
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	1 他施設等との年間交流計画は、 保育目標や課題に沿ったものにな っているか				○	・ 小学校との連携は以前 より活発になっていると 感じが、地域団体や他施 設との交流がほとんどで きなかった
		2 他施設等の幼児児童生徒と触れ合 う中で、(乳) 幼児が楽しく過ごし 充実感を味わうことができるような 配慮や援助・支援をおこなっている か				○	
		3 指導者同士が打ち合わせや事前 研修・合同研修を行い、お互いの 保育・教育に対しての理解を深め、 援助について共通理解を図っている か				○	
		4 参観や保育・授業等に参加するな どして、幼稚園、小学校の教育を 理解しているか		○			
		5 日常的に情報を交換し、それを 交流活動に生かしているか				○	
家 庭 ・ 地 域 社 会 と の 連 携		1 参観時間を制限せず保護者以外も 対象に参観日等を設定しているか		○			・ 誕生会の機会を利用し て、園での様子を見る機 会を設けた
		2 保護者を含む地域の人材活用の 時期・内容は適切か			○		
		3 (乳) 幼児の興味や関心に基づい て地域社会・その他の施設と交流 しているか		○			
		4 地域の行事に積極的に参加し、 地域の文化や生活に触れているか		○			

項目		内容	A	B	C	D	意見・改善策
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	1 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか	○				保護者向けの講演会等の機会を持つことが難しく感じる
		2 地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか	○				
		3 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか				○	
		4 職員による育児にかかる「子育て相談」は充実しているか		○			
		5 医療機関、児童相談所等との連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか	○				
開かれた保育所づくり	情報の発信	1 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか	○				園だより、クラスだより、ホームページで発信をおこなっており、比較的情報の発信は行えていると思う
		2 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか	○				
	外部評価	1 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか				○	地域の保護者の意見を取り入れることについては、更なる工夫が必要と感じる
		2 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか			○		

令和7年度「保育者の自己評価のためのチェックリスト」

◎：かなりできている ○：ほぼできている △：あまりできていない

×：ほとんどできていない/該当しない

%

項目	No.	内容	◎	○	△	×
保育理念	1	保育理念や保育方針を理解し、共感している	39	61	0	0
	2	全てのこどもについて一人ひとりの存在と人権を尊重している	68	29	3	0
	3	日頃から、こどもに身体苦痛を与えたり、人格を辱めるなど精神的苦痛を与えることがないようにしている	65	35	0	0
保育目的	4	保育目標は、社会の要請や実態、地域性や保護者の願いを考慮し、反映している	19	65	3	12
	5	保育目標は、前年度の反省を活かし、連携する職員と検討し、共通理解を図っている	11	14	2	4
指導計画	6	保育園の方針である保育計画をもとにして、指導計画を作成している	32	39	0	29
	7	季節や伝統的な行事など指導計画の中に取り入れるようにしている	39	32	0	29
	8	園生活における、こどもの発達過程を見通し、生活の連続性などを考慮し、子どもに合った具体的なねらい及び内容を設定し、必要に応じて見直しを行っている	36	31	10	29
保育内容	9	こども一人ひとりを理解し受容しようとつとめている	58	35	3	3
	10	こどもの基本的生活習慣が身につくよう、積極的に活動できるよう、環境が整備されている	32	55	10	3
	11	様々な表現活動が体験できるように配慮している	16	39	7	10
	12	身近な自然や社会とかがわれるような取り組みがなされている	7	68	16	10
	13	遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している	42	52	0	7

項目	No.	内容	◎	○	△	×
保育・行事	14	こどもの体調に応じ、食事の量を調整したり、食べ物を残したり偏食したりする時は過度に叱らないよう心がけている	68	29	0	3
	15	こどもが期待をもって行事に参加できるよう、年間計画の段階からこどもの主体性を尊重する保育場面を用意している	32	48	7	13
	16	行事の意味を十分に考えて保育の中に取り込んでいる	32	52	3	13
健康・管理	17	こどもの体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために日常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めている	61	39	0	0
	18	健康観察でこどもの健康状態をある程度判断することができる	55	39	3	0
	19	睡眠中のこどもの顔色、呼吸の状態を観察するなどSIDS等への予防に努めている	45	39	3	10
食事	20	食事を通してこども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	26	65	0	3
	21	アレルギー疾患などを持つこどもに対し、主治医等からの指示を得て、適切な対応を行っている	58	32	3	0
	22	誤食防止のため個別のトレー等で分け、調理師同士や保育士と確認している	81	16	0	6
環境	23	園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、こどもが心地よく過ごせるように配慮している	31	52	6	0
	24	園内外の衛生面・安全面に配慮している	42	55	0	0
	25	園内にこども達が季節感を味わえるような工夫をしている	29	52	10	3
人権尊重	26	こどもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、お互いに尊重する心を育てるように配慮している	48	45	0	0
	27	日本語によるコミュニケーションが困難な保護者に対して、園の意向や連絡事項が正しく伝わるように配慮している	29	39	10	16
	28	性差への先入観による固定的な概念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している	39	52	3	0
子育て支援	29	こども園には子育ての相談などの子育て支援という役割があることを理解している	39	48	6	0
	30	子育て関連する家庭の状況等を把握し、必要に応じて園長等と情報共有が行われている	23	61	6	3
	31	常に保護者やこどもの様子に注視し、虐待の予防や早期発見に努めている	39	48	3	3

項目	No.	内容	◎	○	△	×
地域との連携	32	地域の関係機関などと連携を深めるようにしている	10	23	35	29
	33	地域のイベントに参加したり、地域の人々とあいさつを交わし、交流を深めている	3	26	32	31
	34	ボランティア・保育実習の人々と積極的に関わっている	19	45	26	3
	35	幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流している	6	19	35	39
危機管理	36	緊急時に慌てずに対応できるよう園の対応マニュアルを理解している	29	45	23	3
	37	避難訓練や交通安全指導の必要性を理解している	61	39	0	0
	38	乳幼児の安全を図るため、こども特有の安全管理について保護者と連携を図ってる	26	45	10	19
守秘義務	39	こどもの個人記録は、個人情報保護法に基づいていることを理解している	77	23	0	0
	40	保育業務で知り得たこどもや家庭の情報について、退職後も他者へ漏らしてはいけないことを理解している	84	16	0	0
	41	職員やボランティア、実習生についての情報や他園の評価などを軽はずみに漏らしてはいけないことを理解している	84	16	0	0
園内研修	42	各研修会・講習会への参加は、自己課題をもって参加し、自分なりの考えをまとめ発信している	16	52	19	13
	43	研修の成果を日常の保育に生かし、保育に反映させている	16	65	7	13
組織運営	44	係や仕事の分担・役割を理解し、正しく行っている	42	55	3	0
	45	他の職員の立場を理解し、必要に応じて協力や助言を行い、園全体の視点で関わってる	42	45	13	0
	46	こども、クラスのこと等について、必要なことは園長や主任に報告、連絡、相談している	29	58	0	13
	47	基本的な生活習慣の習得については、こども一人ひとりの発達過程に合わせ、無理なく行っている	61	39	0	0

項目	No.	内容	◎	○	△	×
保 育 者 と し て	48	時間を守って勤務にあたっている	65	32	3	0
	49	あいさつがきちんとできる	61	39	0	0
	50	園消耗品や教材は、節約して使い、在庫数が少なくなった場合は適切に対応できる	58	42	0	0
	51	服装、髪型、身だしなみなど清潔感を心掛けている	61	39	0	0
	52	提出物等の締め切りをきちんと守っている	39	42	19	0
	53	身の回りの整理整頓を心がけている	45	45	10	0
	54	他者の意見に耳を傾け、安易に批判することなく、自分の意見を述べることができる	45	48	3	0
	55	分からないことがある時は質問するなどして、確認することができる	48	45	6	0
	56	自分の役割が分かり、仕事に取り組んでいる	52	48	0	0
	57	上司の指示や職員間で決めたことをきちんと理解し、責任をもって実行できている	55	45	0	0
	58	保育に携わる者として、日ごろから専門知識や技術を身に付けようとしている	39	52	10	0
	59	仕事の手順を考え、計画性をもって業務にあたり、能率的に行っている	35	61	3	0
	60	こどもを呼び捨てで呼ばない	19	35	39	7
	61	保育者の人間性がこどもに与える影響を自覚している	61	35	0	0
	62	引継ぎや伝達をきちんと伝えている	52	48	0	